

参加人数 1,421 名	出店参加団体 16 団体 <div> <div> *すみれ小学校おやじクラブ *都筑小学校おやじの会 *中川西小学校おやじの会 *牛久保公園愛護会 *おはなし広場 *ぐるっと緑道 *青少年みどり遊楽舎 *日本の竹ファンクラブ </div> <div> *ひととゆめのネットワーク *中川西こどもクラブ *わくわくチーム *中川地区青少年指導員 *中川地区保健活動推進員 *都筑区子ども家庭支援課 *都筑区地域振興課資源推進担当 *中川西地区センター </div> </div>	平成 27 年度 都筑区施設・団体連携事業
		つづき●▲■ウォッチ

出店参加団体からの声

中川西小学校おやじの会は、いつも新しい取り組みを行います。今年は かき氷と手作り餃子の模擬店で参加しました。餃子は 地区センターの畑に具材となるキャベツとニラを育てより手作りにチャレンジしました。ニラは残念ながら収穫出来ませんでしたが、キャベツは形こそ売り物にはほど遠いですが 香りと味は自然で育った野菜その物でした。地区センターの職員さんのご提案でブロッコリーも育て、キャベツの代わりにブロッコリー餃子を作ったところ サッパリした食感でおいしいと子供達に笑顔をもらえました。

ボランティア参加の中学生は、包む作業を器用に体得し、彼らの頼もしい協力のおかげで約 650 個の餃子が出来ました。他のブースで楽しみ、美味しそうに食べる子供達の笑顔で溢れてるイベントでした。皆さんのおかげで、誰よりも私達が楽しい時間を過ごせました。また、「えっ!」と思ってもらえる取り組みで参加します。ありがとうございました。

中川西小おやじの会

今年のわくわくイベントでは、ポップコーンをワークショップ化して、参加者をほとんど待たせず開催することができました。用意したポップコーンも早々と完売。おかげで片づけも早めに終わり、少し他のイベント雰囲気を楽しむことができました。何回もマイテイストチャレンジしている参加者は楽しそうに味付けに一所懸命に工夫していました。組み合わせは無敵大ですから。

小さいお子さん親子から中高生クラスまで多くの方 72 名のチャレンジャーが誕生しました。キッズハローワーカーにも助けていただきました。この制度は本当に素晴らしいです。来年以降も続けてください。

牛久保公園愛護会

初めて参加しましたが、事前に聞いていた通りの盛大なイベントでした。当グループでは割りばしと針金でくるくる回るプロペラと偏光板を使った万華鏡を自分で作る「工作コーナー」といろいろな実験セットを自由に楽しむ「体験コーナー」を設けました。たくさん子ども達が熱心に工作に取り組んだり、体験コーナーで驚いたり首を傾けたりと賑やかに楽しんでくれました。

ひととゆめのネットワークでは科学の不思議さと面白さを体験して「理科を大好きになってもらう」ということをねらいに活動しています。今回のワークショップをきっかけに 1 人でも多くの子ども達が科学に興味を持ち、理科が好きになってもらえれば幸いです。

ひととゆめのネットワーク



実施記録

日時： 2015 年 6 月 7 日（日）
 9：00～12：30

場所： 中川西地区センター

主催 横浜市中川西地区センター
共催 中川スクールコミュニティ・都筑区役所

*中川スクールコミュニティは、中川地区の各団体が連携しながら、地域の子どもたちの健全な育成を支援し、地域の情報共有と地域の連帯感を高めるために組織された会です